

おうちからのお便り

from おうち診療所 国分寺





訪問診療初心者、おうち田くんが、おうち診療所の日常や裏側を取材しながら、在宅医療への理解を深めていきます。今回は今年お誕生日を一緒にお祝いさせていただいた利用者の皆さんの写真をたっぷりご紹介!







みんなの歌声、ギターの音色、 そして利用者さんの笑顔! 最高の一日だね!







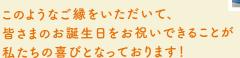
















おうち診療所国分寺







実践型勉強会、フットケアセミナーを開催

訪問診療初心者、おうち田くんが、おうち診療所の日常や裏側を取材しながら、在宅医療への理解を深めてい きます。今回は、8/23(土)に診療所が開催した勉強会「フットケアセミナー」について紹介します。

日頃お世話になっている 訪問看護ステーションの 皆様にお越しいただきました!

皆さんと交流ができ、とても 貴重な時間となりました! ご参加 ありがとうござ いました!!





勉強会の詳しい内容はこちら!

ぜひご覧ください。

③実演解説



皆さん とっても





熱心な学ぶ姿勢に、勇気づけられました! これからも皆さまと連携しながら 地域医療に貢献していきたいと思います!!



原爪の患者様が多く、今回の学びは早速現場に 活かせると感じました。疑問点もその場で解決で き大変有意義でした。和やかな雰囲気や他ステーショ ンとの交流も楽しい時間となりました。

〈猫の手 訪問看護ステーション〉

月に訪問看護へ転職し、大学病院時代より爪切 4 りの機会が増え悩むことも多かったため、今回の 勉強会は大変有意義でした。実技を交えて分かりやす く学べ、皆さまとの交流も貴重な経験となりました。

〈さわやか訪問看護リハビリステーション〉

さわやか

のケアは臨床現場でも学ぶ機会が少なく、大変 ▶ 貴重な学びとなりました。在宅ケアでは爪切りを 行う場面が非常に多いため、本日学んだ知識と技術を 早速活かしていきたいと思います。

〈リーベル 訪問看護ステーション〉

FFF 問しやすい雰囲気の中で学ぶことができ、不安 大軽減されました。勉強会を通して前向きな気持 ちになり、これからも訪問看護に励んでいこうと思える良 い機会となりました。

〈訪問看護ステーション 青い空〉



おうち診療所 国分寺

〒185-0012 東京都国分寺市本町2-20-16 TEL: 050-3645-1224 / FAX: 042-303-0301

www.ouchi-clinic.com / kokubunji@ouchi-clinic.com



おうちからのお便り

9月号

from おうち診療所 国分寺



おうち田くんが閉く! 工夫が詰まった訪問診療のバッグの中身

訪問診療初心者、おうち田くんが、おうち診療所の日常や裏側を取材しながら、在宅医療への理解 を深めていきます。今回は、診療の際に持っていく大きなヴバッグの中身を見せてもらいました!



連携事業所のご紹介!

住宅型有料老人ホーム 国分寺ガーデン

おうち診療所 国分寺と連携して、地域のみなさまの自宅療養をサポートしている事業所を紹介します。



管理者 若松裕充 営業時間 24時間営業 住所 東京都小平市上水南町1-14-6 TEL 042-359-4813

たちは、ご自宅の近くで最期まで 私 安心して過ごしていただきたいとい う思いから、地域に密着した小規模ホスピ スとして、アットホームなケアを提供してい ます。スタッフ同士のコミュニケーションも 深く、全員が笑顔で働いていることが、利用 者様やご家族にも「もう一つの家」のような 温かい雰囲気を提供できる理由です。 病状が急変しやすい終末期の方も、すぐに 入居対応できる体制を整えています。

また、ご入居者様が最期まで自分らしく「生 活」を続けられるよう、精神的なケアを最も 大切にしています。ご自宅で過ごすように、 ご家族との時間や食事を楽しんでいただ いたり、一時帰宅など柔軟に対応すること で、その方らしい暮らしを支えています。

今後もおうち診療所や地域の医療関係者 の皆様と密な連携を深めながら、住み慣れ た場所で最期まで自分らしく過ごせる環境 づくりに貢献していきたいと考えています。



おうち診療所 国分寺

2025年

8月号

おうちからのお便り。

from おうち診療所 国分寺





今月の「おうち田くんが聞く!」

訪問診療でのフットケア、 技術と想いを届ける



おうち田くんが閉く!

訪問診療でのフットケアを学会で発表してみて

患者さんの健康管理において、足の状態はつい後回しにされがちですが、実は生活の質や安全性 に大きく関わっています。今回は、そんな"足の状態"に着目したフットケアの取り組みを、全国の医 療者が集まる学会で発表した看護師の佐藤仰輔さんに、お話をうかがいました。

どのようなきっかけで学会に参加されたのですか?

6月21~22日に北海道札幌 市で開催された「日本プライマ リ・ケア連合学会学術大会」で 発表しました。これまで学会発 表は医師が行うものという印 象がありましたが、医師でなく ても参加できると知り、「自分の 経験も誰かの役に立つかもし れない」と思い挑戦しました。



学会の雰囲気はいかがでしたか?



会場は、とても和やかな雰囲気の中 で、医療、介護などさまざまな分野で 活躍されている方々が、実際の現場 の工夫や取り組みを発表されていま した。専門職にとらわれず発表を楽し める空気感があり、多くの気づきや実 践に役立つ学びがありました。

どんな内容を発表されたのでしょうか?

今回の発表では、訪問先で行っている足爪ケアについて取り 上げました。歩くときの痛みを和らげることで、患者さんの安心 や生活の質の向上につながるケアです。継続的に取り組むこと で、診療所としても地域に貢献できると感じています。



質疑応答では、どんな質問がありましたか?

技術をどう学んだのか、爪を削る際に出る粉の 対策はどうしているのかといった質問がありま した。技術については、院内での勉強会や外 部講座、美容業界の知識なども参考にして います。粉の対策としては、爪を湿らせてから 削る・換気を良くする・マスクとフェイスシールドを 着けるなど、できる限りの工夫をしています。



今回の発表で得られたものはありますか?

「きちんと根拠をもってケアを行うことが大事なんだ」と改めて実 感できました。今後も学びを深めて、必要としている人に届けて いきたいです。フットケアの分野は、学会でもまだ発表が少ない ので、今後も続けていけたらと思っています。

今回の経験を今後どのように活かしていきたいですか?



日々の訪問に今回の学びを活 かしながら、ケアの幅をさらに 広げていきたいです。来年は 京都で学会があるので、また 発表や情報交換ができたらい いですね。

行ってみたいな~!

佐藤さんの発表は、現場での実践に基づいた リアルな取り組みでとても参考になりました。 足元から生活を支えるフットケアの大切さをあ らためて実感しました!

日々のケアの積み重ねが、患者さんの暮らしを 守り、地域の医療をやさしく支えているんだね。





おうち診療所 国分寺







学会発表で広がる在宅医療の可能性

当診療所では、診療や処置などの医療行為だけでなく、「心に寄り添うケア」にも力を入れています。先日、その取り組みを全国の医療従事者が集まる学会で発表した看護師・池増彩さんに、発表の背景や現場の反響、これからの展望を聞きました。



どのような学会で発表されたのですか?

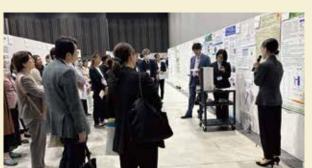


6月14~15日に長崎県で開催された「日本在宅医療連合学会大会」で発表しました。学会とは、全国の医療者がそれぞれの実践を共有し、学び合う場です。当院からは2つのテーマで発表を申し込み、そのうちの1つの、私が日頃特に力をいれている「医療行為以外の心に寄り添うケア」に関する内容を発表しました。

普段行っている「医療行為以外の心に寄り添うケア」とは、具体的にどんな内容ですか? そして、学会ではどのように紹介されたのですか?

私たちは訪問診療の際、診察や処置だけでなく、患者さんの気持ちに寄り添う時間も大切にしています。たとえば、お誕生日に歌や楽器を演奏おでり、季節のプレゼントを大きに歌を引き出すよう心がけています。学会では、こうした日常の取り組みをポスターにまとめて紹介しました。







会場では、どんな反応がありましたか?

思っていた以上に多くの方からご質問をいただき、とてもありがたかったです。 具体的には、「普段どのくらい練習されているのですか?」「どうやって続けているのですか?」といったご質問を受けました。また、「音楽の支援は、すべての方に同じように喜ば



れるわけではないのでは?」というご意見もありました。その点については、患者さんお一人おひとりの好みや状況に合わせて工夫していること、そして以前、養美歌を演奏した際に喜んでくださった方もいらっしゃるというエピソードをお話ししました。



学会に参加して感じたこと、得たことはありますか?

自分たちの取り組みが、遠くの誰かの参考になっていると感じて、とても励みになりました。また、同じように"心に寄り添うケア"を実践している他施設の方とも出会えて、嬉しかったです。医師や看護師だけでなく栄養士さんの発表などもあり、職種を超えた連携の大切さも改めて感じました。



今回の経験を今後どのように活かしていきたいですか?

日々の訪問に今回の学びを活かしながら、ケアの幅をさらに広げていきたいです。来年は札幌で学会があるので、また発表や情報交換ができたらいいですね。



おいしそう~~

池増さんの発表、と一ってもステキでした! 「やさしい気持ちで寄り添うケア」って、本当に大切なんだなって、改めて感じた時間でした。 お薬や治療だけじゃなくて、患者さんの笑顔や安心につながるような、ちょっとした工夫やあったかい気持ちが、お家の医療を豊かにするんだね。 これからも、心のこもったケアを届けていきます!





おうち診療所 国分寺







おうち田くれが閉く!

MCSで実現するスムーズな多職種連携

訪問診療初心者、おうち田くんが、おうち診療所の日常や裏側を取材しながら、在宅医療への理解を深めていきます。今回は、他職種連携ツール、MCSについて聞きました!



西村さん、こんにちは! 今日はどうしても教えてほしいことがあります! 診療所のみんなの会話によく出てくるワード、 「えむしーえす」ってなんですか??



便利そうだけど、 具体的にはどんな時に 使うんですか? あ~MCSのことだね! Medical Care Stationの略だよ。 患者さんを支える多職種同士がスムーズに情報共有するためのアプリだよ。パソコンやスマホで使えて、患者さんごとのページで文字も写真も共有できるから、伝えにくいことも伝わるんだ。連絡事項は記録として残るから、後でもう一度確認したいときも便利だよ。

診察のあとや次の訪問予定、検査の結果なんかは、MCSで多職種のみんなと共有してるんだ!書類の送付にもMCSを使って、スムーズに連携できるようにしてるよ!急ぎのときは電話で対応するけど、そんなに急がない内容はMCSで伝えるようにしてるんだ!そうすると、相手の負担も減らせて、みんな助かるんだよね!

なるほど~!!

違う職種の人がチームで動くのに、 すごく便利なツールだね! 情報がちゃんと共有されてるって わかると、利用者さんも 安心だろうなあ!



注)この記述に関して、企業等との関わり等、全ての経済的利益関係等の利益相反の状況はありません。

連携事業所のご紹介!

猫の手居宅介護支援事業所

おうち診療所 国分寺と連携して、地域のみなさまの自宅療養をサポートしている事業所を紹介します。



管理者 小出 千嘉子 営業時間 9:00~17:00(月~金) 住所 東京都国分寺市西恋ヶ窪1-43-3-106 TEL 042-201-7953 たちは、「猫の手も借りたい」という 想いと猫好きのスタッフにちなん で名付けられました。親しみやすい名前は、 利用者様との会話のきっかけにもなっています。一番の特色は訪問看護ステーション が併設のため、医療的なケアが必要な方 ヘスムーズにサービスを提供できることです。看護師との連携により、医学的な視点もすぐに得られることが強みです。

初めてお会いする利用者様には、先入観を持たずに、まずはじっくりお話を伺い、その方の想いや生活背景を理解することから始めます。「一期一会」の精神で、その時々の最大限のサポートを心がけ、「利用者様がなるべく笑顔でいられる関係性」を目指しています。今後も様々な人生を歩んでこられた方々との出会いを大切にし、その価値観を尊重した支援を行ってまいります。



おうち診療所国分寺



2025年

おうちからのお便り

from おうち診療所 国分寺

5月号







はじめまして、おうち田ワンです!

おうち診療所で4月から新しくデビューしたキャラクター、おうち田ワンくんの紹介をします!

おうち診療所に興味津々! 「訪問診療」ってなんだろう? 初心者だけど、色々学びながら おうち診療所のことを 皆さんに伝えていきます! 応援してね!

おうち田ワンと

まわりの人たちは ボクのこと 「おうち田くん!」

好きな食べ物はおぼろ豆腐。 趣味は街歩き。

いろんなおうちにお邪魔する のも大好き!

今日は

おかいします!

チャームポイント まるで「おうち」の形をした このおくち!

チャームポイント2 人が大好き! みんなとおしゃべりしたり 散歩したりしたいな~



診療所の日常

桜と音楽、春らしい診療所の様子です。

4月に入り、国分寺は桜が咲き誇り、 院内にも桜の装飾が施され、一気に 華やかな雰囲気になりました。

私たちは、ご利用者様の記念日や 季節の移り変わりを大切にしていま す。先日も、ご利用者様のお誕生日 を、スタッフによる楽器演奏と歌で お祝いしました。診療だけでなく、こ うした心温まる時間を共有すること も、私たちの喜びです。

実は、地域の方々との交流イベン トをクリニックで開催したいという目 標があり、スタッフ一同、仕事の合 間に楽器や歌の練習に励んでいま す。地域の皆様と、温かい空間を共 有できる日を夢見て、私たちは日々 活動しています。今後も、診療を通じ て地域の皆様の健康をサポートする とともに、様々な形で地域に貢献して いきたいと考えています。















おうち田くれが閉く!

おうち診療所国分寺の特色

訪問診療初心者、おうち田くんが、おうち診療所の日常や裏側を取材しながら、在宅医療への理解を深めていきます。今回は、国分寺の診療所の特色やこだわりをお聞きしました!



おうち田くん! 今月もよろしくね 先生、スタッフの皆さん、こんにちは! 今日はおうち診療所国分寺の特色を 教えてください!

私たちは患者さまの健康を支えることはもちろん、人生の喜びを感じていただけるような温かいひとときをいつも大切にしているよ。 お誕生日やクリスマス、お正月などの特別な日には、 スタッフによる音楽演奏や心を込めた手作りのカードをお届けし、 笑顔あふれる時間になるよう、みんなで色々な工夫をしているんだ!







それから、私たち平成医療福祉グループでは、障がいのある方の就労支援にも取り組んでいるんだ。就労支援施設の皆さんが心を込めて作ったお花やハンカチ、お菓子などのギフトを、当院の患者さまへお届けし、温かいつながりを感じていただけるよう努めているよ!!



わぁ〜生演奏と 手作りカード! 素敵ですね!



連携事業所のご紹介!

スギ薬局 在宅調剤センター国分寺店

おうち診療所国分寺と連携して、地域のみなさまの自宅療養をサポートしている事業所を紹介します。



管理者 河村 愛里沙 営業時間 10:00~13:00(月~木) 住所 東京都国分寺市西町二丁目 37番地の2 MKビル1階

TEL 042-505-6145

大く たちは、在宅調剤に特化したセンターとして、在宅患者様一人ひとりに深く寄り添うことを大切にしています。無菌調剤設備を完備し、グループ全体の店舗ネットワークを活かせるため、迅速な医薬品の提供が可能です。

また、在宅医療における患者様それぞれ の状況を考慮し、きめ細やかな情報共有と 丁寧な対応を徹底しています。単に薬を届 けるだけでなく、患者様の服薬状況に合わせて様々な工夫や提案ができることを一般の方にも知っていただけたら嬉しいです。

私たちスギ薬局は「トータルヘルスケア」 の提供を軸として地域医療への貢献を目 指しています。個々の患者様はもちろんで すが、地域で働く他職種の方と連携を取り ながら、地域のインフラとして頼られる存在 になりたいと考えています。



おうち診療所 国分寺



3月号

おうちからのお便り

from おうち診療所 国分寺





初心者ワンちゃん〇〇〇が聞く

協力難病指定医"ってどんな資格?

今月から、新しいコーナーがスタート!訪問診療初心者、まだ名前も決まってないこのワンちゃんが、おうち診 療所の日常や裏側を取材しながら、在宅医療への理解を深めていきます。今回は、榊原先生が新たに取得し た「協力難病指定医」の資格について取材してきました!



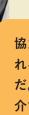
さかきばら先生、

東京都の「協力難病指定医」に なられたと聞きました! いったい、どんな資格なんですか??

パーキンソン病などの難病の患者さんを診察して、診断書*を 作成(更新)できる資格だよ。難病の患者さんが医療費助成を 受けるためには、専門の医師が診断書を書く必要があるんだ。 協力難病指定医の資格があると、訪問診療の医師でも、協力 難病指定医の資格があれば、通院が難しい患者さんの 診断書 (更新)を作成できるんだよ。(*診断書:臨床調査個人票)







訪問診療を使われている方は 通院が大変なのでとても助かりますね!

協力難病指定医は、更新用の診断書を作 れるけど、新規申請の診断書は作れないん だ。でも、対応できる医師や医療機関を紹 介できるから、安心してね!

いかがでしたか?「協力難病指定医」の 資格を持つことで、訪問診療の可能性 がさらに広がることがわかりました!これ からも、おうち診療所の取り組みをお届 けしていきます!お楽しみに~!

連携事業所のご紹介! リーベル訪問看護ステーション

おうち診療所 国分寺と連携して、地域のみなさまの自宅療養をサポートしている事業所を紹介します。



管理者 塚本 昂平 営業時間 8:30~17:30 住所 国分寺市西元町2-17-14 2階 TEL 042-312-0921

たちは、訪問看護と搬送サービス **不厶** (介護タクシー・民間救急車)で、 利用者さまの暮らしを支えています。移動 のサポートもすることで、「点」ではなく 「線」や「面」で寄り添う、切れ目のないケ アを実現します。

「リーベル」は"自由"という意味。病気や障

がいがあっても、自分らしく生きることを大 切にできるよう、不自由を少しでも減らす お手伝いをしたいと考えています。





おうち診療所 国分寺

